

動物実験計画書開題資料

2020年度(2020.4.1~2021.3.31)動物実験計画書

苦痛カテゴリー	件数	備考
A	113	
B	0	
C	1	
D	48	
無苦痛動物		
合計	113	

苦痛カテゴリーに含まれる動物種別の件数集計 (2020/4/1~2021/3/31実験分)

苦痛カテゴリー	マウス	ラット	モルモット	ウサギ	ブタ	カーネギナル	アカゲザル	イヌ	ラット/ウサギ/モルモット/アカゲザル	サル
A	4	4	2	0	0	0	0	0	0	0
B	39	2	0	4	0	13	0	0	1	0
C	32	4	0	1	2	9	1	1	0	0
D										
無苦痛動物										
合計	75	10	2	5	2	22	1	1	2	0

*実験計画書一式で複数の動物を使用する実験がある、苦痛カテゴリーの件数と累積が5%。

動物実験結果報告書提出数 (2021年3月31日迄に実験が終了する予定期と、提出数(%))

提出終了予定期	提出数	提出率(%)	報告書提出数
2018年度実験分	86	86(100%)	0
2019年度実験分	45	44(97%)	0
2020年度実験分	10	10(100%)	0
			※2021.6.29時提出状況

動物実験計画変更届出書数(2020.4.1~2021.3.31)

1. 実験実施期間の変更	23件
2. 動物実験実施の変更・追加	44件
3. 実験動物及び使用数等の変更・追加	19件
4. その他	19件
合計	107件

※変更理由箇数回答あり

資料

飼育動物数等

動物種	搬入数	延饲养数	飼育数／日	使用数
マウス	2,611	3,488,459	9,557	15,471
マウス(感染)		179	0	
ラット	117	107,165	293	711
ラット(感染)		383	1	
スナネズミ	0	0	0	0
スナネズミ(感染)		0	0	
モルモット	30	500	1	30
ワサギ	91	10,430	28	71
イヌ	9	3,722	10	3
カニクイザル	29	241,051	659	83
ニホンザル	0	1,460	4	0
アカゲザル	12	222	1	0
ブタ	22	2,657	7	19

動物死体焼却灰積重量

2020年度 2,045kg

(参考)

令和元年度	2,408kg
平成30年度	2,695kg
平成29年度	2,291kg
平成28年度	2,027kg
平成27年度	2,528kg

延べ入館者数

(参考)	教員	大学院生	研究生	学部学生	その他	合計
2020年度	15,730	8,054	992	1,120	17,412	43,338
令和元年度	13,735	6,994	2,240	875	17,603	41,447
平成30年度	16,213	6,803	2,175	888	17,007	43,056
平成29年度	16,733	6,283	2,313	863	17,235	43,467
平成28年度	15,632	5,546	1,823	1,286	16,764	41,051
平成27年度	12,700	7,011	1,750	1,659	17,639	40,779

資料 教育訓練

※ 2020年度は新型感染症拡大リスク低減のため、DVD等によるビデオ視聴

<教育訓練(基礎)と認定試験>

受講者数		受験者数		資格認定者数	
学内者	学外者	学内者	学外者	学内者	学外者
57	29	57	29	57	29

①動物生命科学研究センターの利用法等（土屋）

②動物実験全般（中村）

1. 実験動物学の基礎知識
 - ・実験動物とは
 - ・動物実験とは
 - ・特殊な動物実験
 - ・動物実験に關わる法規、規程
2. 動物実験をはじめるまで
3. 動物実験に關わる諸問題

③資格認定試験

(設問50問、合格は35問以上の正答で合格)

<教育訓練(サル)と認定試験>

※資格認定者数はサルの試験をうけた人の数

受講者数		受験者数		資格認定者数	
学内者	学外者	学内者	学外者	学内者	学外者
15	15	15	15	15	15

1. サルの取り扱いと実験手技(土屋)

2. サルに関する概論(中村)

- ①靈長類学総論
- ②靈長類の疾患
- ③実験動物としての靈長類の位置づけ
- ④靈長類の飼育・管理に關わる法律等
- ⑤靈長類を用いる動物実験の基準等
- ⑥滋賀医科大学での手続きについて

3. 認定試験

50問中40問正解で合格

<教育訓練(感染)と認定試験>

受講者数		受験者数		資格認定者数	
学内者	学外者	学内者	学外者	学内者	学外者
10	13	10	13	10	13

1. 感染動物実験施設の利用方法(土屋)
2. バイオセーフティ概論(中村)
 - ①動物実験施設におけるバイオセーフティ
 - ②具体的な封じ込めの方法について
 - ③関連法規 (Laws)
 - 改正感染症法による規制
 - 家畜伝染病予防法による規制
 - 遺伝子組換え実験について
3. 認定試験
20問中14問正解で合格

機器、装置類のトラブル発生、工事等の記録(2020年度)

	発生年月日	発生内容	対応年月日	対応・処理内容
1	2020/7/24	ホームページの管理会社移管中にサイトが閲覧不可になった。	2020/7/28	新しい管理会社に仮ページを用意していただき復旧した。

動物関連の事故、トラブル発生記録(2020年度)

	年月日	具体的な事故・トラブル内容	対応・措置
1	2020/5/2	飼育ケージ内での漏水がありマウスが2匹死亡した。	ケージ設置不良による漏水。利用者に設置方法について確認するよう依頼した。
2	2020/6/9	飼育ケージ内での漏水がありマウスが4匹死亡した。	給水ノズルの不具合による漏水。給水ノズルを交換した。
3	2020/6/10	飼育ケージ内での漏水がありマウスが3匹死亡した。	給水ノズルの不具合による漏水。給水ノズルを交換した。
4	2020/6/23	飼育ケージ内での漏水がありマウス(新生児)が10匹死亡した。	給水ノズルの不具合による漏水。給水ノズルを交換した。
5	2020/6/26	飼育ケージ内での漏水がありマウスが1匹死亡した。	ケージ設置不良による漏水。利用者に設置方法について確認するよう依頼した。
6	2020/7/31	飼育ケージ内での漏水がありマウスが5匹死亡した。	給水ノズルの不具合による漏水。給水ノズルを交換した。
7	2020/8/9	飼育ケージ内での漏水がありマウスが1匹死亡した。	給水ノズルの不具合による漏水。給水ノズルを交換した。
8	2020/10/27	飼育ケージ内での漏水がありマウスが1匹死亡した。	給水ノズルの不具合による漏水。給水ノズルを交換した。
9	2021/2/19	飼育ケージ内での漏水がありマウスが1匹死亡した。	給水ノズルの不具合による漏水。給水ノズルを交換した。

動物生命科学研究センター 学術講演会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催せず

その他

1 研究動物慰霊式(管理棟大會議室)

2020年10月27日

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小し、参列者を動物生命科学研究センター利用者会議の幹部等に限定して実施（参加者42名、学内にはZoom配信）

2 感染実験区域防災訓練 … 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催せず